

第1回奉仕作業、お世話になりました

実家庭70余
参加



6月6日(土)には、午前5時30分よりP
T A奉仕作業が行われました。須藤施設文化委
員長さんと石井会長さんよりご挨拶をいただ
いた後、担当の先生より作業分担等についての説
明がありました。校地内の草刈り作業にたくさ
んの保護者の皆様にご協力いただきました。児
童も20人くらい参加し手の届く箇所草むし
りや一輪車で運搬などを手伝ってくれました。
親子で一緒に環境整備する姿に感心しました。

早朝は降雨が心配されましたが作業の時間帯
は雨もやみ、約1時間予定どおり進めることが
できました。また、大きなケガや事故もなく無
事終了することができました。さっぱりときれい
になった環境で、子ども達は学習や運動に励む
ことができます。ありがとうございました。



奉仕作業の実施連絡はe-メッセージで、
一斉メール発信しました。緊急の連絡に
有用な方法ですので、全家庭での登録を
よろしくお願いします。(93%登録済)



防犯(不審者対応) 訓練、備えあれば・・・

6月9日(火)に防犯訓練を実施しました。前半「学校に不審者が侵入した場合の想定」と後半「登・下校の際、不審者へ声をかけられた場合の想定」で行いました。当日は、ふれ愛隊ときわの渡邊さん、遠藤さん、吉田さん、早川さん、増子さん、常葉駐在所長の佐藤さんを講師としてお招きしました。

前半は、校内放送をよく聞き、自分たちの教室から不審者を刺激しないように静かに速やかに体育館まで避難することができました。私語が無い真剣な態度を渡邊隊長様に誉めていただきました。次に、不審者による声かけ事案に対する対処法については、下校時に車に乗った不審者から声をかけられるという想定で行いました。代表として、1・4・5・6年生から20数名の児童が役割演技を行い、「誘いを断る」「大声を出して逃げる」「110番の家に逃げ込む」「見たこと・聞いたことを伝える」等の具体的な対処法を学ぶことができました。

ふれ愛隊の皆さんの迫真の演技に、代表児童だけでなく観ている児童も「助けてー」と恐ろしさを体験しました。「逃げる時は不審車両の進行方向の反対方向に逃げる」「車と間をあける」「始めから怖そうにしている不審者はいない」「サングラスをかけた男の人とも限らない、2・3人組になっていることもある」など実際に役立つ知識も教えていただきました。最後に佐藤常葉駐在所長様よりまとめの全体指導をいただきました。今後も緊急不測の事態に「自分の身を守る」知識と技能及び主体的な態度を、学校教育全体を通して身につけさせてまいります。



第1回いじめ実態調査

先日、「いじめ実態調査」を実施しました。結果を以下にまとめましたので、お知らせいたします。

- ① 「いじめ」とまでは言えないものの、児童間のトラブルはあり、特に低～中学年児童からの訴えが多い。(10件)
- ② 深く考えずに、友達を傷つける言葉を発したり、たたいたりする事例がある。
- ③ 仲良くしたいために過剰に近づいたりかまったりして、嫌がられている事例がある。

個々の事例については、担任教員が個別に事情を聞き事実を確認するとともに、即時に対応しました。また、今後も継続して見守っていきます。「自分がされて嫌なことは、他の人にもしない」を基本的な考え方として教職員全員で指導してまいります。保護者の皆様には子どもさんのことで何か気になることがありましたら、学校までご相談ください。

Tel 77-
2038

「いじめ・体罰・セクハラ相談窓口」
は 教頭と養護教諭です

